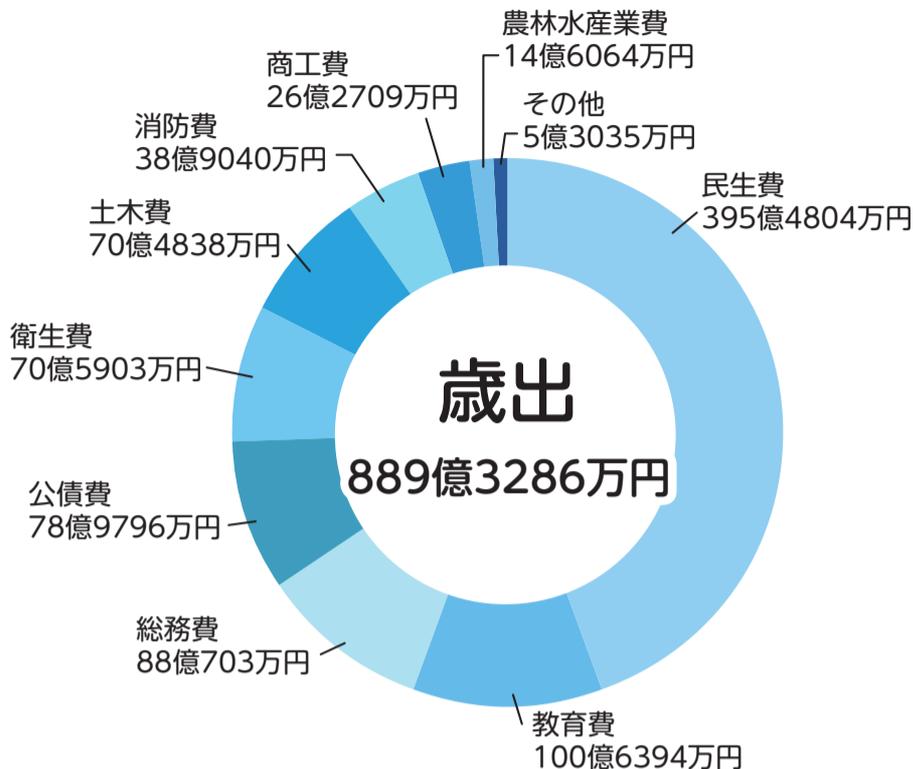
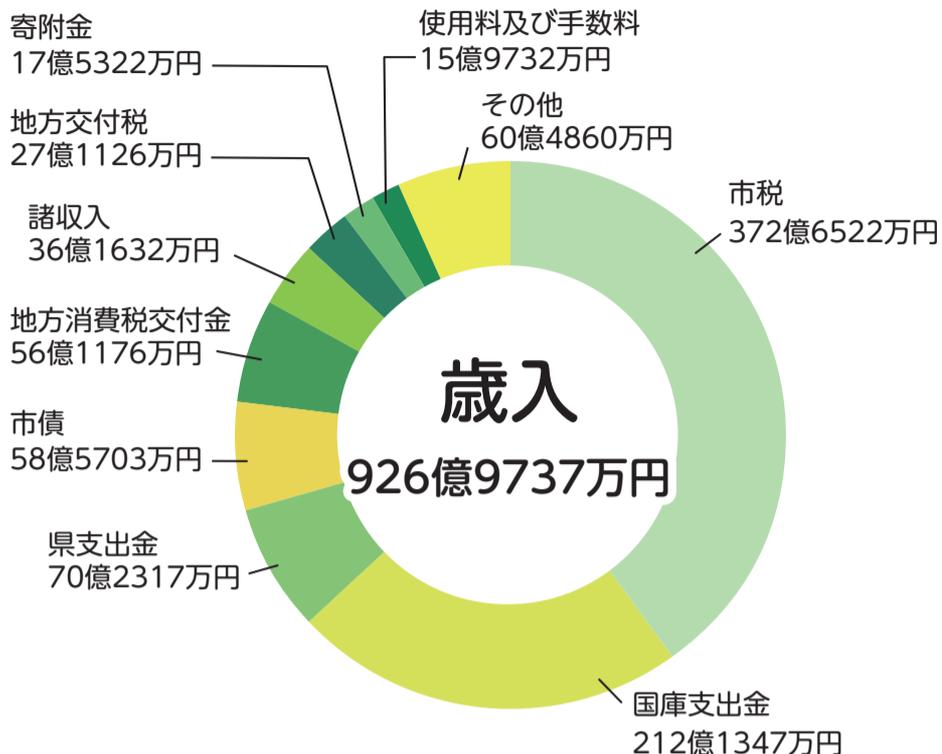


令和3年度 決算のお知らせ

財政課 ☎0276-47-1816

一般会計決算

歳入歳出差引額は37億6451万円、うち28億円を基金に蓄え、残りを4年度予算として使っています。
※金額の端数は整理してあります。



主な取り組み

ハード事業

- 広域一般廃棄物処理施設整備事業
- 消防本部・中央消防署改修事業
- (仮称)市民体育館建設事業

ソフト事業

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業
- 子育て世帯等臨時特別支援事業
- 住民税非課税世帯等臨時特別支援事業



目的税の用途

都市計画税 (14億6962万円)	街路整備、公園整備、下水道、市街地開発の都市計画事業など39億7726万円に充てました
入湯税 (141万円)	観光施設の整備1188万円および観光振興1911万円に充てました
森林環境譲与税 (1875万円)	森林環境譲与税基金に全額積み立て、基金から取り崩した1774万円は庁舎管理や有害鳥獣対策、森林管理などの経費に充てました

特別会計決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	208億5123万円	201億5165万円
住宅新築資金等貸付	1629万円	1629万円
後期高齢者医療	26億2480万円	26億35万円
八王子山墓園	4947万円	3747万円
介護保険	175億9375万円	167億4676万円
太陽光発電事業	2億6299万円	2億5164万円

決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率を公表します

いずれも早期健全化基準および経営健全化基準を下回る結果となっています。

健全化判断比率

(単位:%)

区分	3年度	2年度	(ア)早期健全化基準	(イ)財政再生基準
① 実質赤字比率	-	-	11.30	20.00
② 連結実質赤字比率	-	-	16.30	30.00
③ 実質公債費比率	5.6	5.4	25.0	35.0
④ 将来負担比率	30.2	45.1	350.0	

※実質収支が黒字であるため、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率は「-」です。
<参考>実質黒字の程度は、3年度:①6.25%の黒字、②11.16%の黒字
2年度:①4.87%の黒字、②9.29%の黒字

資金不足比率

(単位:%)

区分	3年度	2年度	経営健全化基準
下水道事業等会計	-	-	20.0
太陽光発電事業特別会計	-	-	

※各会計とも資金不足は発生していないため、資金不足比率は「-」です。

比率などの概要

実質赤字比率	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模(※)に対する比率 (※)自治体が通常水準の行政を行う上で必要な一般財源の額
連結実質赤字比率	全会計を対象とした実質的な赤字の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の度合いを表す比率
早期健全化基準	市町村の財政規模などにより設定された数値。基準を超えた場合は「財政健全化計画」の策定が必要
財政再生基準	市町村、県ごとに設定された数値。基準を超えた場合は「財政再生計画」の策定が必要

広報おおたの 入手方法

折り込み配布＝朝日・産経・上毛・東京・日経・毎日・読売新聞、タウンぐんま 配置＝市役所各庁舎や行政センターなどの市の施設、市内のファミリーマート・セブンイレブン・群馬銀行・桐生信用金庫・アイオー信用金庫・郵便局・J A・イオンモール太田・とりせん・太田理容組合加盟店(一部除く)

4年度 太田市の財政状況(上半期)

今回お知らせする財政状況は4年4月1日～9月30日のものです。
※金額の端数は整理してあります。

歳入

予算額 946億9441万円
収入済額 344億7734万円
収入率 36.4%

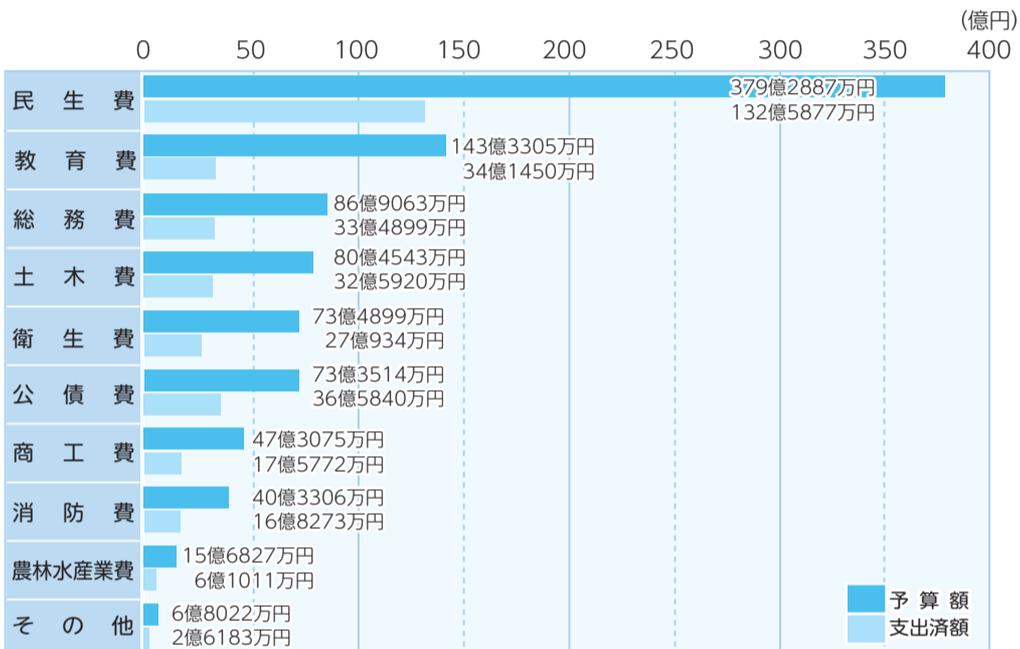


用語の解説

歳 入	
市 税	市民税や固定資産税など
国 庫 支 出 金	特定の事業を行うため国から交付
県 支 出 金	特定の事業を行うため県から交付
市 債	道や建物など、長く使う施設などを建てるために借りのお金
地方消費税交付金	地方消費税のうち人口割合などに応じて交付
諸 収 入	他の項目に分類されないお金
寄 附 金	特定の事業を行うためもらったお金
繰 入 金	財源不足を補うための貯金の取り崩し
地 方 交 付 税	財源不足を補うため国から交付
そ の 他	財産収入など

歳出

予算額 946億9441万円
支出済額 339億6159万円
支出率 35.9%



歳 出	
民 生 費	幼児やお年寄り、体の不自由な人のため
教 育 費	小・中・高等学校の経費や市民の学習・文化活動
総 務 費	市役所の全般的な事務
土 木 費	道路や河川、公園など土木工事
衛 生 費	ごみ・し尿処理施設や予防接種など
公 債 費	借入金を返済するため
商 工 費	商業や工業の発展のため
消 防 費	消防活動や災害を防ぐため
農 林 水 産 業 費	農業、畜産業の発展や土地改良など
そ の 他	議会費や労働費など

※歳入、歳出ともに3年度からの繰越分を含みます。

市民が負担した各種税金の内訳

固定資産税 113億5534万円	市民税 76億9245万円	市たばこ税 9億4992万円
都市計画税 9億4102万円	軽自動車税 7億2871万円	入湯税 116万円

市民1人当たりに使われたお金

人口：22万2524人
(4年9月末現在)

民生費 5万9584円	教育費 1万5344円	総務費 1万5050円	土木費 1万4647円	衛生費 1万2175円
公債費 1万6440円	商工費 7899円	消防費 7562円	農林水産業費 2742円	その他 1177円

4年9月末現在の市債現在高(一般会計)

553億1532万円

教育	111億6024万円
土木	70億9586万円
総務	65億7333万円
保健衛生	25億1510万円
臨時財政対策債	233億8128万円
その他	45億8951万円

特別会計

	国民健康保険	後期高齢者医療	八王子山墓園	介護保険	太陽光発電事業
予算額	209億5792万円	29億1482万円	9814万円	184億6694万円	2億8623万円
入った額	82億2310万円	9億3432万円	3706万円	76億6626万円	1億1919万円
使った額	75億6626万円	7億9993万円	3042万円	69億874万円	1億6590万円

市有財産 (4年9月末現在)

管財課 ☎0276-47-1822

有価証券等 5億6190万円	出 資 金 46億9488万円	基 金 185億9478万円	土 地 734万8675㎡	建 物 86万248㎡
-------------------	--------------------	-------------------	------------------	----------------

チラシ折り込みで
広報おおたを配布

広報おおたの発行日以降の土曜日にお届けします。 ※タウンぐんまに折り込むので、広報のみの配布はできません。
申し込み・中止はタウンぐんまポスティング事務局へ連絡ください。 ☎027-212-9010(午前10時～午後5時 土・日曜日、祝日を除く)